



一般社団法人 日本LD学会

会 報 第 90 号

Japan Academy of Learning Disabilities

【事務局】 〒108-0074 東京都港区高輪 3-24-18 高輪エンパイヤビル 8F
TEL:03-6721-6840 URL:<http://www.jald.or.jp>

主な記事

<特集>

- ・理事長・副理事長就任のご挨拶
- ・公認心理師法案の最新動向について

<連続講座>

- ・教員の専門性の向上に向けた研修体制の構築
- ・ユニバーサルデザインと特別支援教育

<お知らせ>

- ・第23回大会について



日本 LD 学会理事長就任のご挨拶

筑波大学

柘 植 雅 義

2014年6月、一般社団法人日本LD学会の理事長に選出され就任しました。

日本LD学会は、1992年に設立され、2014年の今日まで、既に22年の歴史を重ねてきています。初代会長は長瀬又男先生で、2年後の1994年に上野一彦先生が2代目の会長（法人化後は理事長）に就任されました。新たに学会を設立するという大役を長瀬先生がなされ、その後の20年に渡って学会の確かな成長の舵取りを上野先生がなされ、この4月には会員数が8000名になりました。両氏のこのような功績の後を継いで本学会の理事長に就任するという、本当に身の引き締まる思いです。

しかし、先人のその功績に甘んじたり縄たっているわけにはいきません。近年の、教育の変化、社会の変化、国際的な動向、そしてまた、一人一人のニーズの変化やニーズの多様性を思うと、この学会の次なる進化为期待されるのです。今こそ、そしてこれからも、LDの方々、広く発達障害の方々、学びやすく、暮らしやすく、働きやすい環境を整えていくことが大切なのです。そのために、この学会への期待はますます大きくなることでしょう。

そのために、企画委員会においては、5年先10年先の本学会の全体的な方向性を検討し、各委員会においては、その方向性を踏まえて、既存の常設の委員会である、研究委員会、編集委員会、広報委員会の各委員会の現状の把握、課題の把握、そして、今後の方向性を検討していくことになります。また、今回、新たに設置した国際委員会においては、まずはこの委員会の役割と活動内容を具体的に検討するところから始めていきます。さらに、特設委員会として、倫理委員会と被災地支援委員会がありますが、倫理委員会は、まずは、研究倫理要綱等の検討、被災地支援委員会は、まずは、震災以降の発達障害に係る被災地支援に関する情報収集と分析が必要です。

最後になりましたが、長瀬先生、上野先生、両氏の高い志と卓越した行動力を肝に銘じて、本学会がまた一つ次のステージに進んで行けるよう、会員の皆さんと共に知恵を出し合って、誠心誠意、取り組んでいきたいと思っております。そして、もっともっと魅力的で可能性に充ち溢れた日本LD学会に育てていきましょう。どうぞ、よろしく申し上げます。